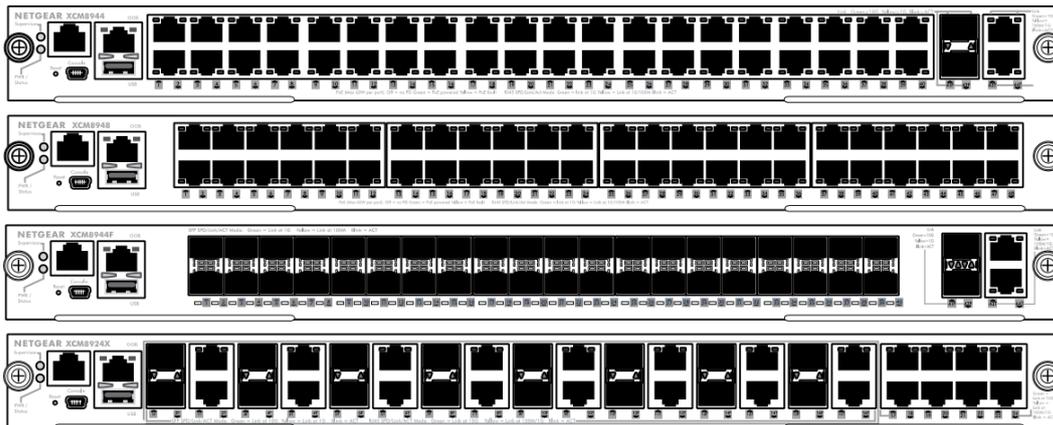


NETGEAR M6100 シャーシスイッチ

XCM8944, XCM8948, XCM8944F, XCM8924X, XCM89P, XCM89UP

インストールガイド



NETGEAR[®]

2016.2

201-18321-01 (英文参照資料)

NETGEAR, Inc.

350 East Plumeria Drive

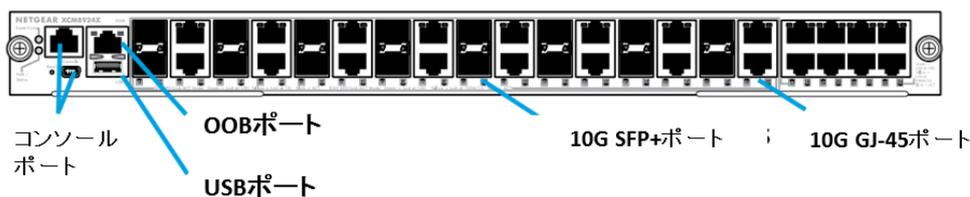
San Jose, CA 95134, USA

目次

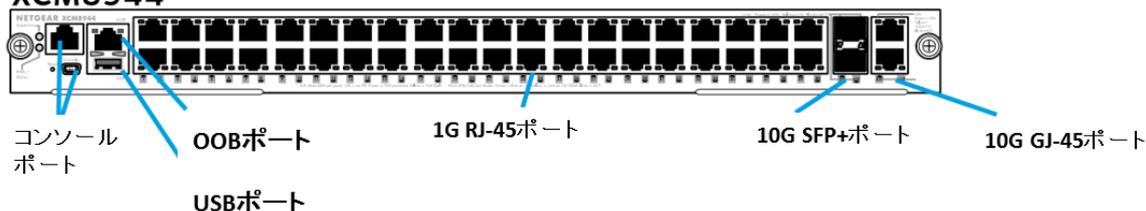
M6100 シリーズフロントパネル	3
スイッチブレードをインストールする前に	3
シャーシをインストールする	3
ファントレーのインストール	4
スイッチブレードのインストール	5
電源ユニットのインストール	6
オプションの PoE (XCM89P)または UPoE (XCM89UP)ボードの取り付け	7
スイッチブレードの設定	7
テクニカルサポート	12

M6100 シリーズフロントパネル

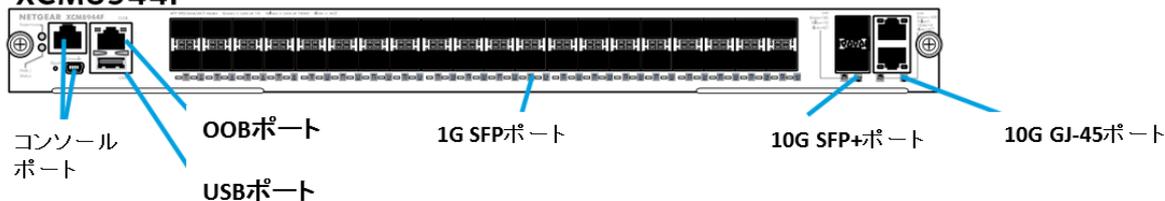
XCM8924X



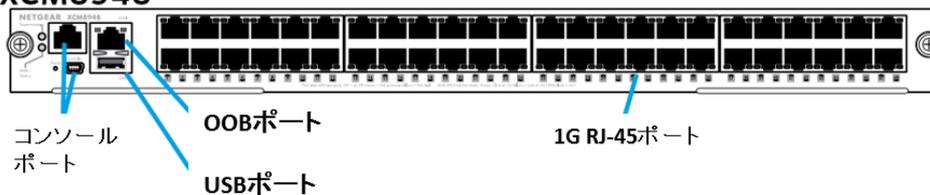
XCM8944



XCM8944F



XCM8948



スイッチブレードをインストールする前に

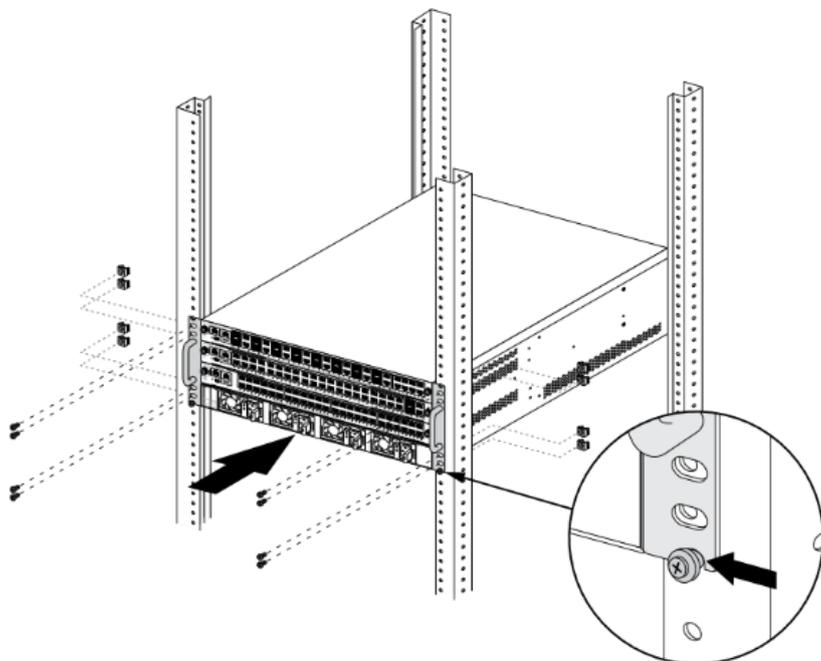
M6100 シリーズスイッチブレードは XCM8903 ラックマウントシャーシにインストールされるように設計されています。スイッチブレードをインストールする前に XCM8903 ラックマウントシャーシをラックにインストールすることを推奨します。M6100 ハードウェアインストールガイドを参照してください。

シャーシをインストールする

シャーシをブラケットマウントあるいは同梱のレールを使ってラックにインストールすることができます。レールを使ったインストール方法については M6100 ハードウェアインストールガイドを参照してください。

➤ シャーシをブラケットマウントする

1. 同梱のネジをシャーシの底の高さの部分に途中まで取り付けます。
2. 2つのネジにブラケットの底の部分に合わせて載せます。(図の円の中参照)

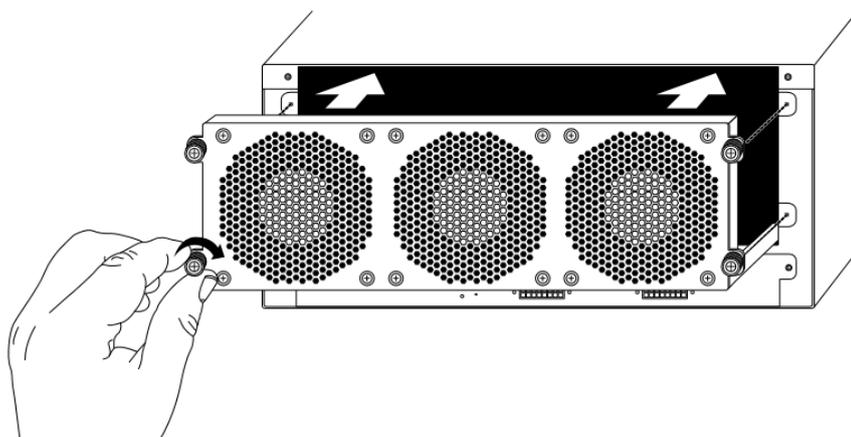


3. 残りのネジでブラケットをラックに取り付けます。

ファントレーのインストール

➤ ファントレーをインストールする

1. 注意してファントレーをシャーシの背面のファントレーベイにスライドして取り付けます。



ファントレーが完全にファントレーベイに挿入されると、ファントレーは電源に接続されます。

2. ファントレーのネジを締めます。

スイッチブレードのインストール

➤ スwitchブレードを M6100 シリーズシャーシにインストールする

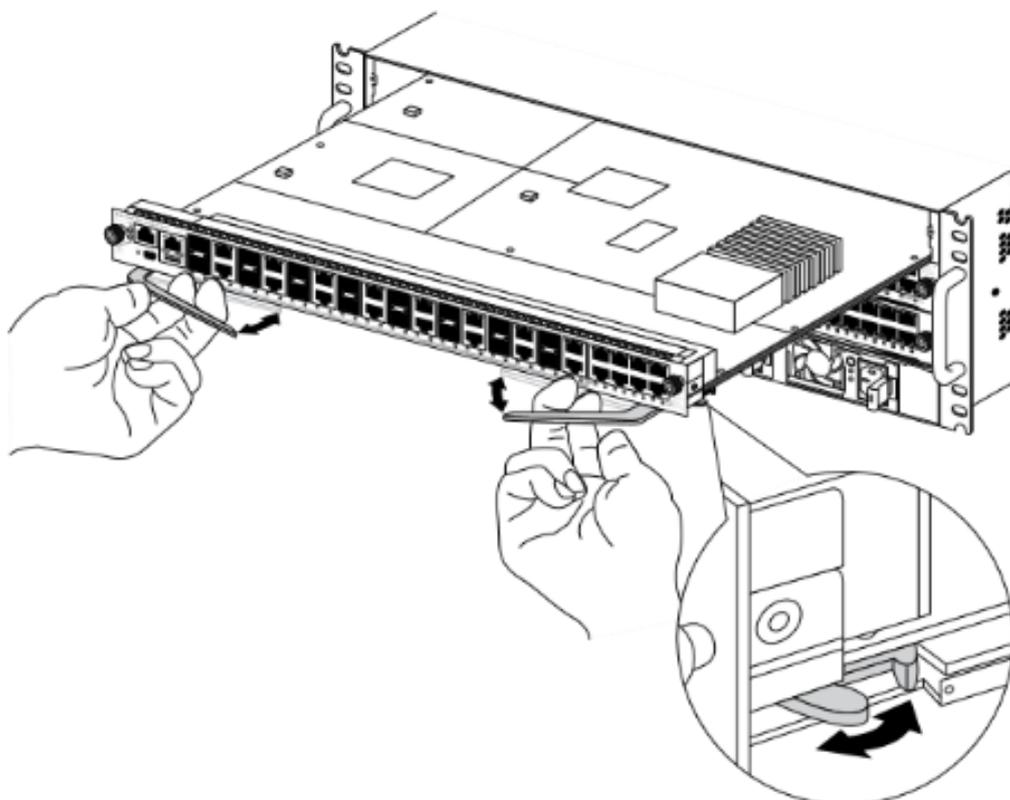
1. スwitchブレードを取り付けるスロットを選択します。
2. 必要があればシャーシスロットからブランクフロントパネルを取り外します。電磁ノイズ対策およびシャーシ全体の十分なエアフローのためにシャーシの空きスロットには必ずブランクフェイスプレートを取り付けます。
3. スwitchブレードを静電バッグから取り出します。

警告: 静電破壊を防止するために、スswitchブレードを持つときは金属レールとフロントパネル部分のみを持ちます。基板の素子やコネクタのピン部分には決して触れないでください。

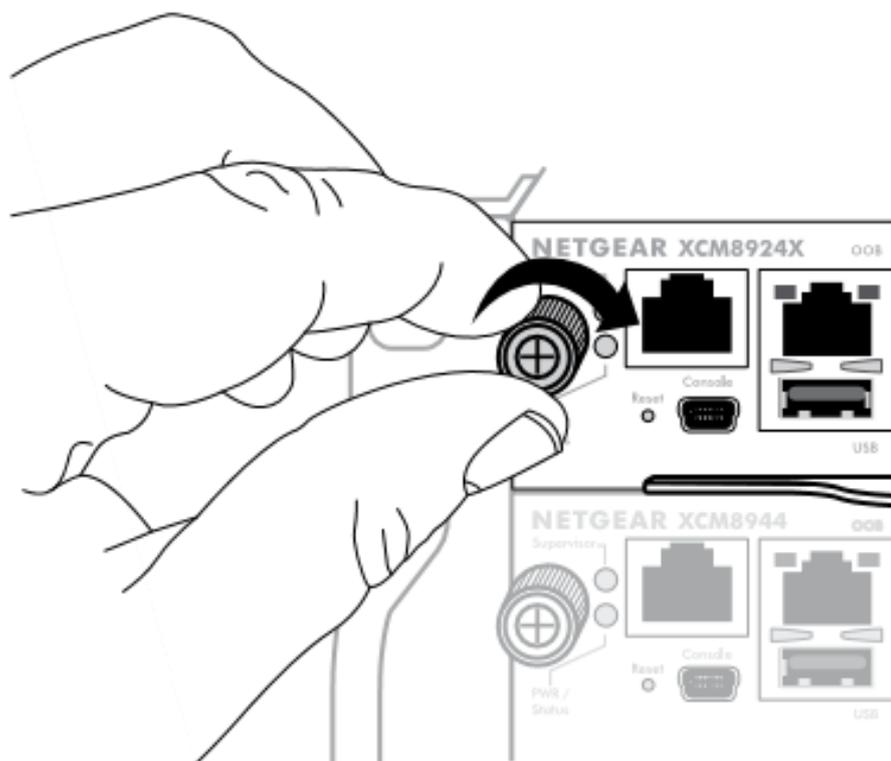
4. スwitchブレードの取り付け・取り外しハンドルがオープン(手前に開いて)していることを確認します。
5. スwitchブレードの取り付け・取り外しハンドルを開いたままスswitchブレードをスロットに挿入します。

警告: スwitchブレードの取り付け・取り外しハンドルが閉じた(ラッチ)状態でスswitchブレードをシャーシに挿入しないでください。

6. 両手を使って取り付け・取り外しハンドルをスswitchの中心方向に押します。



7. 指またはドライバーを使ってフロントパネルのネジを時計方向に締めます。



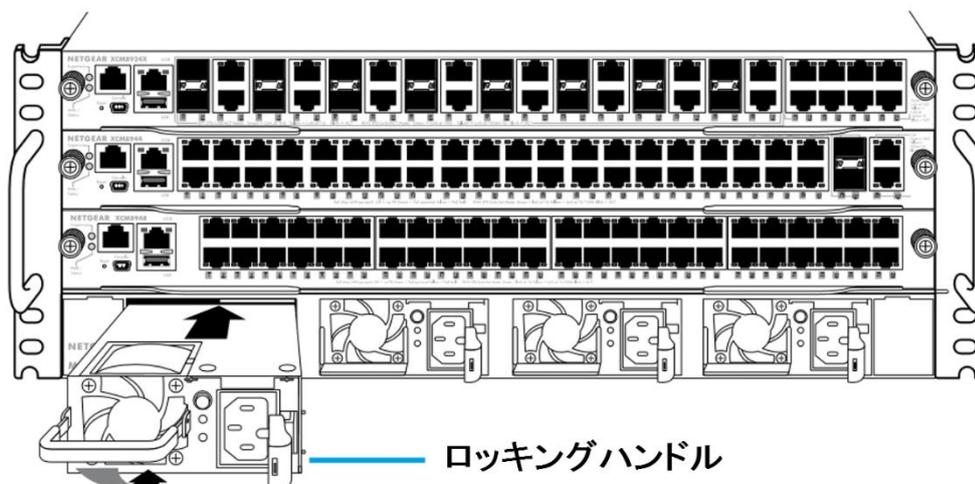
ネジが完全に締まるとネジの根元の黄色い帯が見えなくなります。

警告: ネジを締め付け過ぎないように気をつけてください。

電源ユニットのインストール

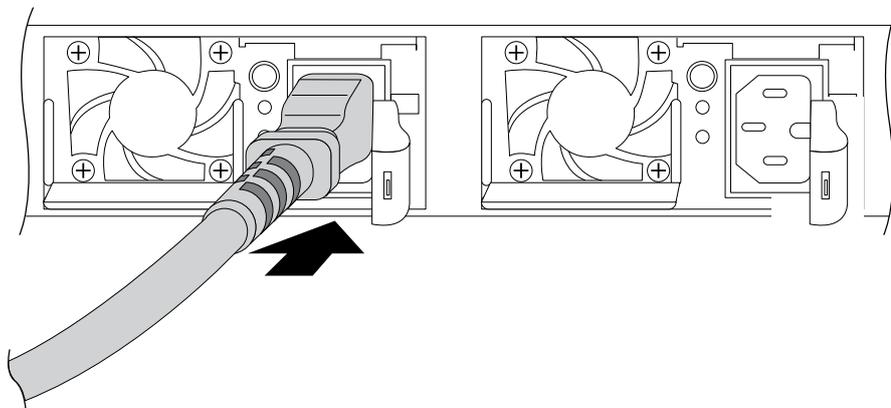
➤ 電源ユニットをインストールする

1. 注意して電源ユニットをパワーサプライベイにカチッと音がするまで挿入します。



警告: 電源ユニットをシステムバックボーンに対して強く押し込まないでください。ロックハンドルを使って電源ユニットをパワーサプライベイに固定します。

2. ステップ1を繰り返して電源ユニットの必要な数をインストールします。
3. すべての電源ユニットがインストールされてから、AC 電源ケーブルを各電源ユニットの AC 入力コネクタに接続します。



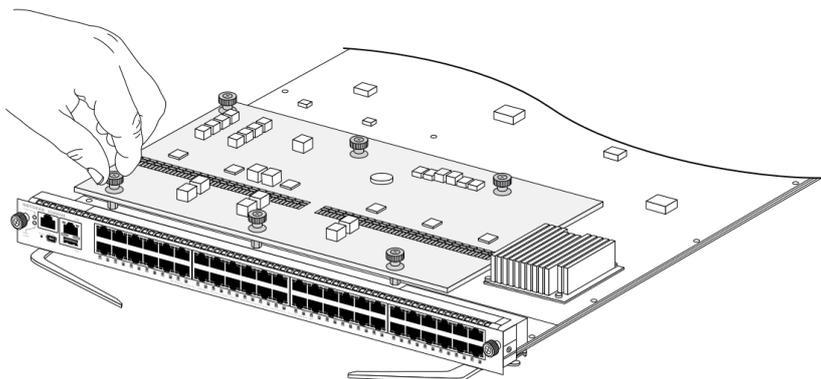
警告: AC 電源ケーブルをコネクタに接続する前に電源が正しく接地されていることを確認します。

オプションの PoE (XCM89P)または UPoE (XCM89UP)ボードの取り付け

オプションの PoE (XCM89P)または UPoE (XCM89UP)ボードを XCM8944 あるいは XCM8948 スイッチブレードに取り付けることができます。

➤ オプションの PoE (XCM89P)または UPoE (XCM89UP)ボードを取り付ける

1. シャーシからスイッチブレードを取り外します。
2. オプションボードを取り付けてネジを締めます。



スイッチブレードの設定

Web 管理インターフェースあるいはコンソールポートを介して CLI(コマンドラインインターフェース)でスイッチを管理することができます。このガイドでは Web 管理インターフェースでスイ

ッチを設定する方法を示します。CLI を使って DHCP で割り当てられた IP アドレスを確認する方法および ezconfig を使って固定 IP アドレスを割り当てる方法も示します。CLI 管理については、M6100 CLI Reference Manual と M6100 Software Administration Manual を参照してください。

スイッチを設定する際に、スイッチのフロントパネルの数字(ポート番号)が付いているポートに接続してください。スイッチの初期設定の際には OoB(Out-of-Band)ポートには接続しないでください。

メモ: スイッチがお使いのネットワーク用に設定された後に OoB ポートを使ってください。

Web 管理を使ってスイッチを設定するにはお使いの Windows コンピューターの設定にしたがって以下のうちの一つの方法を使います。

- DHCP サーバーがない環境において DHCP クライアントモードで動作している。
- コンピューターは固定 IP アドレスを使っている。
- DHCP サーバー環境において DHCP クライアントモードで動作している。

➤ DHCP サーバーが無く、コンピューターが DHCP クライアントモード

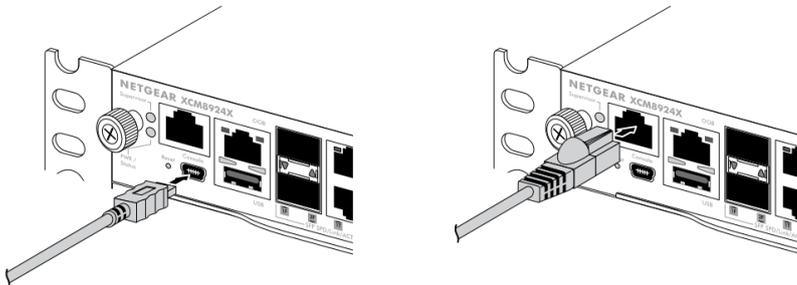
スイッチはデフォルト IP アドレス: 169.254.100.100、サブネットマスクは 255.255.255.0 になります。PC の IP アドレスのサブネットはスイッチとおなじになります。169.254.100.100 にログインします。

➤ 固定 IP アドレスのコンピューター

コンピューターがこのモードの場合、スイッチにも固定 IP アドレスを割り当てる必要があります。固定 IP アドレスを割り当てるには、VT100/ANSI ターミナルあるいはワークステーションをスイッチのコンソールポートに接続します。Mini USB ポート用とストレート RJ-45 用のケーブルが付属しています。

➤ スイッチを設定する

1. ターミナルエミュレータープログラムを起動します。
2. コンピューターをブレードのフロントパネルの mini USB または RJ-45 コンソールポートに接続します。



インストール CD を使ってコンピューターに USB ドライバーをインストールします。

メモ: リソース CD に含まれている USB シリアルポートドライバーをインストールする必要があるかもしれませんが。

3. ターミナルエミュレータープログラムの設定を以下のようにします。

- **Baud rate.** 115200 bps
 - **Data bits.** 8
 - **Parity.** None
 - **Stop bit.** 1
 - **Flow control.** None
4. **User:** コマンドプロンプトでユーザー名 **admin** を入力して Enter キーを押します。
 5. パスワードプロンプトで何も入力せず Enter キーを押します。
初期設定にはパスワードは不要です。
 6. 次のコマンドプロンプトで **ezconfig** と入力して Enter キーを押します。
Ezconfig ユーティリティが起動します。
 7. 以下の例のように固定 IP アドレスとサブネットマスクを設定します。
メモ: スイッチの IP アドレスがコンピューターの IP アドレスと同じサブネットになるように設定します。

```
(Switch) #ezconfig
EZ Configuration Utility
-----
Hello and welcome!
This utility will walk you thru assigning the IP address for the switch
management CPU. It will allow you to save the changes at the end. After
the session, simply use the newly assigned IP address to access the web
GUI using any public domain web browser.

Admin password is not defined.
Do you want to assign the admin password (password length should vary in a range of 8 - 64 characters)? (Y/N/Q) n

The 'enable' password required for switch configuration via the command
line interface is currently not configured.
Do you want to assign it (password length should vary in a range of 8 - 64 characters) (Y/N/Q)? n

Assigning an IP address to your switch management
Current IP Address Configuration
-----
IP Address Assignment Mode: None
IP Address: 0.0.0.0
Subnet mask: 0.0.0.0
Default Router IP: 0.0.0.0

IP address is not assigned. What do you want to do?
C - Configure IP address manually.
D - Assign IP address for the switch using DHCP mode(current IP address will be
lost).
N - Do nothing and go to the next question.
Q - Quit.
? - Help.
(C/D/N/Q/?)? c

IP Address: 192.168.10.138
Network mask: 255.255.255.0
Gateway: 192.168.10.1
Do you want routing to be enabled (Y/N)?y

Assigning System Name, System Location and System Contact to your switch management
Current Configuration
-----
System Name:

System Location:

System Contact:

Do you want to assign switch name and location information? (Y/N/Q)n
Do you want to apply and save the changes (Y/N)? y

Config file 'startup-config' created successfully .
The configuration changes have been applied and saved.
Please enter 'show running-config' to see the final configuration.

Thanks for using Ezconfig!
```

8. コンピューターをスイッチのフロントパネルの数字が付いているポートに接続します。
9. Web ブラウザのアドレスバーにスイッチの IP アドレスを入力します。
ログイン画面が表示されます。

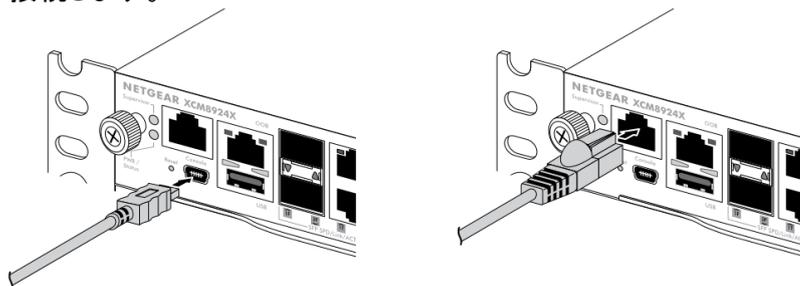
10. ユーザー名 : **admin**、パスワードは空白にします。
11. **Login** ボタンをクリックします。
システム情報 (System information) 画面が表示されます。
12. スイッチを設定します。
スイッチの詳細な設定やオプションについては M6100 Software Administration Guide を参照してください。

➤ DHCP サーバー環境でコンピューターが DHCP クライアントモードの場合

デフォルトでスイッチは接続されたネットワークの DHCP サーバーから DHCP クライアントモードで IP アドレスを取得します。Mini USB または RJ-45 コンソールポートでスイッチにアクセスする必要があります。

➤ スイッチを設定する

1. スイッチが DHCP サーバーに接続されていることを確認します。
2. ターミナルエミュレータープログラムを起動します。
3. コンピューターをブレードのフロントパネルの mini USB または RJ-45 コンソールポートに接続します。



4. ターミナルエミュレータープログラムの設定を以下のようにします。
 - **Baud rate.** 115200 bps
 - **Data bits.** 8
 - **Parity.** None
 - **Stop bit.** 1
 - **Flow control.** None
5. **Show network** コマンドを入力して Enter キーを押します。
画面に有効なスイッチの IP アドレスが表示されます。
6. コンピューターをスイッチのフロントパネルの数字が付いているポートに接続します。
7. Web ブラウザのアドレスバーにスイッチの IP アドレスを入力します。
ログイン画面が表示されます。
8. ユーザー名 : **admin**、パスワードは空白にします。
9. **Login** ボタンをクリックします。
システム情報 (System information) 画面が表示されます。

10. スイッチを設定します。
スイッチの詳細な設定やオプションについては M6100 Software Administration Guide を参照してください。

テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。

無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、NETGEAR カスタマーサポート

(<http://www.netgear.jp/supportInfo/>)をご参照ください。

NETGEAR カスタマーサポート 電話: 0120-921-080(フリーコール) 03-6670-3465(携帯・PHS など) 受付時間: 平日 9:00~20:00 土日祝: 10:00~18:00

○お問い合わせの前に

お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。まずこれらの内容をご確認ください。

- ・NETGEAR 製品の製品名
- ・シリアル番号(本体に記載されている 13 桁程度の番号)

©2016 NETGEAR, Inc.

NETGEAR、NETGEAR ロゴ、ProSAFE®は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc.の商標または登録商標です。

その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

記載内容は、予告なしに変更されることがあります。禁無断転写 2016 年 2 月